

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年5月3日(火)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

・死亡者	184名
(内訳)男性	112名
女性	72名
・行方不明者	4名
・避難者数	986名

菊地健次郎市長から

今日から三連休ですが、本日も市民のために頑張りましょう。

自衛隊から

入浴、給食等各種支援については、前日同様実施します。

宮城県から

昨日、第1回宮城県震災復興会議が開催されました。会議に先立ち、委員らが仙台市若林区や名取市閑上などの被災地を視察しました。会議は8月まで3～4回開催されますが、8月を目途に復興計画案がとりまとめられ、9月議会に上程される予定です。

所管である震災復興・企画部の震災復興政策課から会議資料を入手したので、参考にしてください。

宮城県仙台地方振興事務所から「仙台・宮城元気ニュース」を発行しました。管内14市町村のうち、津波による被害を受けた10市町の情報について月に2～3回発信することとしているので、多賀城市から発信したい情報があれば提供してください。

警察から

昨日は、多賀城市内において行方不明者の発見には至りませんでした。本日も明月、宮内地区を中心に、継続して行方不明者の捜索活動を行います。

本日、新潟県警、鳥取県警、山梨県警、栃木県警、神奈川県警、警視庁からの応援を得ながら、市内の治安維持のための巡回パトロールや滅灯対策及び交通誘導並びに避難所の支援を行います。

消防署から

昨日は、7件救急搬送しました。うち1件は災害ボランティアでした。
昨日も、危険物の回収を行いました。

消防団から

本日も自宅待機とします。

市役所から

本日午前10時から義援金の配分委員会を開催します。

日本水道協会宮城県支部からの要請により、本日から5月31日(火)まで、職員2名が石巻市の学校、医療機関などの受水槽タンクへの給水支援を行います。

参議院の環境委員会委員11人が5月10日(火)に視察のため来庁し、多賀城市の被災状況説明の後、第二中学校東側の災害ごみ集積所を視察します。

津波により多賀城市では約68ヘクタールの水田が被災しました。

この被災した水田の除塩については、国の補助対象となることから、多賀城市においては、5月4日(水)から5月16日(月)までに、水田に水を張り、塩分を溶かして砂押川に流す「除塩作業」を2回実施することとなりました。

東日本大震災による被害が未曾有のものであったことから、被災納税者への税制上の支援策が決定しました。

総合相談窓口については、昨日新規113件、継続105件でした。

この結果、4月1日から延べで新規3,510件、継続777件となりました。

災害ボランティアについては、ゴールデンウィークに突入したことから、4月29日(金)より県外からのボランティアが急増しています。

昨日の災害ボランティア受付人数は340人でしたが、その内、県外からのボランティアが240人となっています。

この結果、受付延人数が8,557人、うち県外からは2,637人となっています。

昨日も全国からたくさんの支援をいただきました。

避難所支援として、奈良市からの第2陣19名が本日到着します。